

R7.6.3 就労支援部会 グループワークまとめ

① 職員の対応として、どのような課題があるか

- ・ F さんの意向、今後の目標、仕事をする目的を本人と職員が共通理解として持っているか。
- ・ F さんが理解できるような説明の仕方、障害特性に応じた作業工程の工夫ができていたか。
- ・ 職員間で F さんの障害特性等の情報共有や対応方針の共有ができていたか。
- ・ 強い指示や指導にならないようにする。
- ・ 仕事から離れたことは適切だったのか、職員間で支援の振り返りを行う。
- ・ 職員のメンタルヘルスサポートも必要。

② 今後、職員の対応をどのように改善すべきか、改善にあたってどのような取り組みが必要か (自分たちの事業所に置き換えて検討する)

- ・ F さんの特性、得意不得意をアセスメントし、前向きに取り組める作業をいくつか試してみる。
- ・ F さんが取り組みやすい別の仕事を依頼する、出来たことは褒める等、自信につなげていただく。
- ・ 苦手な作業に対しても取り組みやすい方法を一緒に考える。
- ・ 担当者会議で本人の意向や何のために働くか目的を明確にする。
- ・ F さんの思いをきちんと理解し、F さんが安心して働けるよう信頼関係の構築を図る。
- ・ 職員のストレスにどう対応するか、日頃から意見が言いやすい風通しの良い職場環境作りをする。
- ・ 支援計画に沿った支援ができているか振り返りをもつ。
- ・ 福祉経験の少ない職員のフォローをする。
- ・ 担当、対応者を替えるなどしてチームで支援する。
- ・ 虐待かどうか迷ったら市町に相談する。
- ・ 管理者が事業所方針、理念が浸透するよう言語化して発信する。
- ・ 障害特性、虐待防止に対する研修を行い理解促進に努める。